

県立病院ではたらく仲間をつなぐ

病院組合ニュース

2019.7.16

No.117

愛知県病院事業庁職員組合
〒460-0001 名古屋市中区三の丸3-2-1
愛知県東大手庁舎内
電話(052)212-8031 FAX(フーアケス)0120-930-340
メールアドレス byoin@aichikenshoku.gr.jp
発行責任者 上田 一郎

第25回中央委員会開催



職場要求など、11月までの活動方針決定

今現在、職場要求・総合要求のアンケートに取り組んでいる最中であり、アンケートに出された組合員の想いを実現するために、病

6月20日、アイリス愛知において、第25回中央委員会を開催しました。出席22名、委任状提出4名、欠席0名) 中央委員会では、初めに一般経過、選挙管理委員会、各種委員会委員変更の報告を行い、次に当面の取り組みについて議案提案し、賛成多数で承認、可決されました。また、各分会から現状報告がありました。

5月から執行委員長になりました。上田一郎です。精神医療センターの職員です。



委員長もくろく



本日の中央委員会で行っていただくことは、一つは2月の中央委員会から本日までの報告についての内容を確認して、その承認の判断をしていただくことです。もう一つは、明日から11月の定期大会までの方針を皆さんで議論していただくことです。

加藤中央委員 (がんセンター分会) 今年度から薬剤師の調整額2,500円が廃止となった。それに代わる手当の要求について本部はどのように考えているのか。がんセンターでは次のように考えている。医療現場で取り扱われる抗がん剤は、シクロホスファ

質疑・答弁 薬剤師の手当等とくみ

院組合で行なわなければならないことを含めて議論をお願いします。とあいさつがありました。

ミド等発がん性を有する化学物質が含有されている薬品も多数存在する。これら化学物質は医薬品として適切に患者に投与すれば高い薬理効果がある反面、これらを患者に投与するために調製する薬剤師が意図せず、それらの抗がん剤の吸入暴露あるいは抗がん剤への接触による経皮暴露し

6月20日、アイリス愛知において、第25回中央委員会を開催しました。出席14名)

県職連合 第25回中央委員会開催



ボウリング大会開催



交流会の様子

6月20日、星ヶ丘ボウルで委員長杯スポーツ大会「ボウリング大会」を開催しました。今年は、過去最高の66名の参加者による白熱したゲーム展開となりました。ゲーム前には、スプリットチャレンジ(本当はスプリットではないけど)を行い、まぐれか実力か、3組が成功して大いにゲームを盛り上げました。ゲーム終了後は、軽食をとりながらの交流会を経て表彰を行い、組合員の皆さんの交流を深める有意義な大会となりました。



山内さんと外狩さん



私たちががんばりました!

	男性	女性
1位	山内 拓也 (がん) 376点	外狩 みのり (精神) 307点
2位	高野 裕佑 (がん) 358点	飯原 真由美 (がん) 252点
3位	富安 直弥 (がん) 307点	西那 麻依子 (精神) 242点



事業庁交渉について

谷口中央委員
安藤中央委員
(精神医療センター) 分会

事業庁は総合要求の

回答の中で「誠意を持って職員組合とよく話し合っていきたい。」と回答しているが、交渉では「知事部局と同様に取り扱いたい。」として病院組合の意見・要求に対して誠意を持つ

各分会報告

藤井分会長
(がんセンター分会)

健康区分で夜勤は免除されるが二交替制の遅出(遅日勤・12時15分〜21時)は免除とならないことで苦慮している組合員もいる。

安藤分会長
(精神医療センター分会)

電カールになっても時間外勤務の申請は以前と同じである。時間外手当も給与明細で計算をしないこと分らない。

青森県の郷土料理が楽しめる!

病院組合交流会

日時: 8月26日(月) 11:30~13:00 (予定)
場所: ANAクラウンプラザホテル2階 ガーデンコート
参加費: 500円

日時: 8月30日(金) 11:30~13:00 (予定)
場所: ヒルトン名古屋3階 王朝
参加費: 1000円

参加資格: 組合員、賛助会員(家族不可)
募集定員: 各30名(応募者数が定員を上回った場合は抽選)
申込締切: 8月19日(月)

※詳細は職場に配布のチラシをご覧ください。

本格中国料理が待っています!

締め切りの日も知らされない。今後は分かるようにしていきたい。

また、夜勤回数を考慮する求めに対しては、状況を見て順次回数を増やしていきたいとのこと。

各分会の意見を聞いて今後も交渉していきます。

看護師夜勤免除の取扱い交渉

7月10日、病院事業庁と「看護師の夜勤免除の取扱い」(健康管理区分による)についての交渉を行いました。

前回の交渉で、組合からは「C2」などの者が夜勤を始める場合は、通常の夜勤要員にプラス1のようなフォロー体制を求めました。

病院事業庁は、日勤者を減らしての対応になること理由に難しいと説明があり、遅出日勤を経験させその状況を見ていくとのこと。



た場合に健康被害を発生した報告もあり、科学的にも証明されている。したがって、抗がん剤の調剤は著しく危険を伴う行為であるため、特殊勤務手当の支給を要望するので、組合からもぜひお願いしたい。

また、人員要求で、がんセンターでは1病棟に一人薬剤師を置くことと外来化学療法センターに一人置くことを毎年要求しているが、認められないので組合

本部から分会への支援

谷口中央委員
(精神医療センター) 分会

分会毎にいろいろな問題があります。分会での学習、協議などする場合に昼休みの分会委員会では時間が足りません。時間外に行つた場合に本部から援助

時間外勤務手当の支給

谷口中央委員
(精神医療センター) 分会

精神医療センターでは組合員が時間外勤務を行った場合に記入する用紙を作り、師長が認めた部分に捺印をするようにしている。そのため実績に近い手当が支給されるようになった。

夜勤免除のとりくみ

柿崎中央委員
(精神医療センター) 分会

看護師の健康区分についてははっきりと対応していただいていたと思っている。今後も組合員の意見をしっかりと事業庁に伝えて欲しい。

承認過員について

安藤中央委員
(精神医療センター) 分会

看護師の承認課員は年度中途の欠員を補うために事業庁と確認してきた。

昨年は人員要求をしたが事業庁が認めなかった部分に承認過員を配置することを組合も認

また、承認過員で充足するなど最初からそのように回答させて欲しい。

(本部)

看護師の承認過員は、年度途中の退職・休職などにより欠員となった場合に、募集しても良い人材が集まらない、応募者もいないことから欠員を補うことを確認してきた。

今後は交渉でしっかりと確認をする。

昨年の交渉で、調整額廃止は反対の姿勢で病院事業庁に様々な主張したが認められなかった。事業庁は「所属からの要求もない。」と答えている。今年は一要求としていくことを考えている。また、職制からの要求も必要と考えています。人員についても要求していきたい。

できないか。分会活動が組合加入に繋がる場合もある。

(本部)

分会で学習をする場合は本部から援助することも可能です。内容等を本部に相談して欲しい。

各分会からの意見をまとめて事業庁に主張してきた。今後も組合員の声を伝えて行きたい。看護部長会が開催されたので次回の交渉で事業庁から何か示されると思う。

また、承認過員で充足するなど最初からそのように回答させて欲しい。

(本部)

看護師の承認過員は、年度途中の退職・休職などにより欠員となった場合に、募集しても良い人材が集まらない、応募者もいないことから欠員を補うことを確認してきた。

今後は交渉でしっかりと確認をする。